

畜大だより

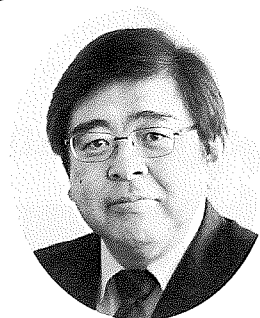
OBIHIRO UNIVERSITY OF AGRICULTURE AND VETERINARY MEDICINE

2015. 4. 1



目次

新入生諸君へ	学	長	長 澤 秀 行	1
課程・別科紹介	共同獣医学課程	教授	古 岡 秀 文	2
	畜産科学課程	教授	柳 川 久	3
	別 科	教授	佐 藤 禎 稔	4
在 来 生 所 感	共同獣医学課程	2年	竹 内 詩 織	5
	畜産科学課程	2年	杉 浦 大 斗	5
	畜産科学課程	2年	福 嶋 知 賀 子	6
	別 科	2年	橋 本 貴 浩	6
学 務 課 か ら	学位記並びに修了証書授与式が行われる			7
	飲 酒 について			8
	悪徳商法にご注意！			8
	交通事故防止			9



「入学おめでとう」

学 長
長 澤 秀 行

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。今、皆さんは、これから始まる大学生活への期待で一杯のことでしょう。皆さんは、一人ひとり違った能力を持って生まれ、これまで、異なる環境で育ち、これから本学キャンパスで、社会的な存在となるべく切磋琢磨することになります。それぞれ各人が、優れた能力を伸ばし、社会的な人間として、バランスのとれたグローバル人材として成長するのを助けるといふ社会的統合の役割が教育機関としての大学の役割です。

地元では「畜大」と呼ばれている本学の西には日高山脈、北には大雪山系があり、それらの裾野は十勝川に沿って南へ広がり、太平洋沿岸に至る十勝平野を形成しています。この雄大な自然環境は、北海道の中でも特に素晴らしいものですが、この自然環境と大陸的な気候は、十勝の基幹産業である畜産、酪農、畑作にも大きく寄与すると同時に、本学の教育研究を進める上で、大きな強みとなっています。

日本の食料生産の中心地として、「生産から消費まで」一貫した環境が揃う十勝に位置する本学は、生命、食料、環境をテーマに、農学、畜産科学、獣医学に関する教育研究を推進する、我が国唯一の国立単科大学です。本学のミッションは、「知の創造と実践によって実学の学風を発展させ、『食を支え、暮らしを守る』人材の育成を通じて、地域および国際社会に貢献すること。」です。このミッション達成に向け、本学は「学際」「実学」「国際」の3つの要素を備えた教育プログラムによる「畜大型グローバル人材の育成」を目指しています。

「学際」とは学術分野の融合領域を意味し、これまでにない技術革新、すなわちイノベーションが期

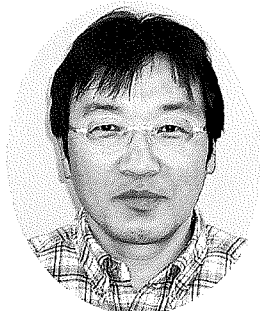
待されます。一つの専門領域だけではなく、「学際」の観点を加味した教育研究を進めることにより、グローバルな視点で物事を捉えることのできる人材の育成が可能と考えます。複雑化した社会において想定外の出来事が起こり得る今日、困難な課題に適切な対応ができる、広い視野を持った人材の育成は、現代社会における喫緊の課題です。

「実学」は実証性に裏付けられ、実際に生活の役に立つ学問です。農業者、企業あるいは社会の実情を把握し、課題解決に向けて、自ら手を動かして知識と技術を学ぶことが重要です。単なる机上の知識ではなく、身を持って体験することで、講義による知識や実習による技術・作業工程の意味を深く理解することが可能となります。将来、皆さんが従事することになる様々な社会現場では、何が必要で、何が課題となっているのかを知ることが重要です。大学の内外で、自ら汗して「実学」を学んでください。

「国際」の一般的なイメージは、英語が堪能で、グローバル・マネジメントができ、海外と高度なビジネスが可能な人材育成に必要な要素と捉えられています。しかし、本学においては、「One World, One Health.」の視点を持つことのできる「食を支え、暮らしを守る人材育成」のための要素です。何事にもグローバルな視点で考える意識が大切です。

これから、「学際」「実学」「国際」をキーワードとする「畜大型グローバル人材の育成」が始まります。学びあいのコミュニティは、大学の内外に存在しています。アンテナを張り、積極的に情報を収集し、労苦を惜しまず、食欲に知識・技術を吸収してください。

課程紹介



教授
古岡秀文

共同獣医学 課程

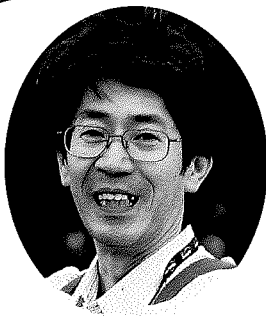
新入生のみなさん、入学おめでとうございます。
難関をくぐり抜けての合格、喜びを噛みしめつつ、
「獣医師になる」という今の強い気持ちを卒業まで
是非持ち続けてください。

皆さんが入学した共同獣医学課程はその名の通り
北海道大学と帯広畜産大学との共同による教育課程
であり、皆さんはその第4期生になります。これは
獣医師に対する社会からの期待や要請に対応するた
めの措置で、畜大と北大がそれぞれ強い分野を持ち
寄り、国際的にも通用する獣医学教育カリキュラム
を構築することを目的としています。つまり、日本
国内のみならず、皆さんを世界的にも認知された獣
医師に育て、社会へ送り出そうとする教育体制です。
具体例として、BSEや新型インフルエンザといっ
た国境を越えた動物由来感染症の拡大、自国のみで
はまかないきれない食糧事情からくる食品の輸出入
の拡大、あるいは野生動物の保護を含めた自然環境
の維持といった、一国のみでは解決できないグロー
バルな問題に対応できる獣医師の養成です。また別
の例としては、犬や猫といった伴侶動物に対する高
度獣医療への対応、診療業務から防疫、さらには食
の安全まで多様化する業務に対応する実践的な産業
動物獣医師や公衆衛生獣医師の育成があります。社
会は皆さんに対して、自己中心的な獣医師ではなく、
さまざまな畜産や獣医療に係わる社会的問題にも対
応できる獣医師になることを期待しているのです。
皆さんが修学する6年間は長いようですが、実はこ
れらのためのカリキュラムをこなすには相当タフで
ハードな学生生活が要求されます。修得しなければ
ならない単位数は、これまでの課程よりも格段に増

えています。これに加え、2年生、4年生、5年生
への進級にそれぞれ留め置き制度（必要な単位数を
修得していない場合、進級できない制度）が設けら
れています。また、5年生6月には共用試験が課せ
られ、これに合格しなければポリクリ（参加型臨床
実習）には進めません。これが冒頭で言った「獣医
師になる」という今の強い気持ちの維持」に結びつき
ます。

私たちもこれらの教育を実施するための教育施設
の充実や教育体制の強化、教育方法の工夫に積極的
に取り組んでいます。私たちの教育方針はただ単に
獣医師国家試験に合格させることが目的ではなく、
国家試験だけではみることができない獣医師として
の資質や畜大卒業生としての質を十二分に社会に保
証することです。皆さんは入学を許可され、教育を
受けることは許されましたが、質が十分に備わら
ない学生の卒業はありえません。実際に留め置き制
度にかかり、次の学年に進級できない学生も増えて
います。今の強い気持ちを維持し、心して勉強に取り
組んでください。また、大学では学問（体系化され
た知識と方法）の修得は、自分で問題点を探し、自
らがそれを解決するという、自立した学習態度が必
要です。それには多くの時間も必要であることを忘
れないでください。臨床獣医師になりたいのに、い
つまでも小難しい基礎獣医科目ばかりでつまらない、
と学生は言います。臨床科目は基礎獣医科目を修め
てはじめて理解できるものです。あなたが良い臨床
獣医師になりたいなら2、3年次の基礎科目こそ頑
張ってください。広大な十勝で育まれ、畜大卒であ
ることを誇りとする大きな獣医師に育ってください。

課程紹介



教授
柳 川 久

畜産科学 課程

新入生のみなさん、御入学おめでとうございます。きっとみなさんは大きな達成感と期待、そして少しの不安を胸に秘めて帯広の大地に足を踏みおろしたのではないのでしょうか。受験戦争からの開放感、目標と定めた大学へ入学でき、これからの教育と研究に対する期待、お世話になったご家族や恩師への感謝の気持ち、そして北のはずれの土地での生活に対する心配事、等々。

そのもろもろを楽しみや励みに変えて、有意義な大学生活を送れるかどうかは、みなさんにかかっています。私たち教職員はそのお手伝いができるにすぎません。ただ、すべての教職員はみなさんに有意義で充実した大学生活をおくっていただきたいと考えていますので、そこは安心していろいろと相談してもらえればと思っています。

ホームページやパンフレット等の媒体、あるいは実際にオープンキャンパスで訪れていただき、本学の基本理念が実学にある事はご存知の事と思います。

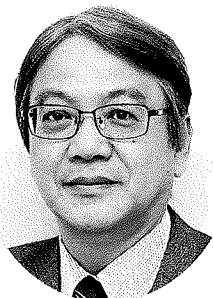
その一つの現れとして、一年生の全員が全学農畜実習という単位を履修しなければなりません。この実習では、年によって多少のメニューの違いはあれ、三十数人のクラスと三人の担任の教員とで羊の毛刈り、搾乳、ジャガイモや大根などの畑造りを経験します。各クラスで豚一頭を肥育し、と殺、解体、その肉を使ったソーセージ作りなどを体験します。これらの経験は畜産大学の学生として必要な知識を身に付けるだけでなく、社会に出てからも役に立つキャリアにつながるはずです。

畜産科学課程一年生の皆さんは二年生になってから所属するユニット（教育単位）を一年生の最後の方に決定しなければなりません。そのためには各ユニットの教員が担当する農畜産概論Ⅰ～Ⅵやキャリア教育などの講義が参考になります。もうある程度やりたいと思う事を胸に秘めている人も、まだまだいろいろな事を見聞きして決めようと思っている人も、とにかくいろいろな教員や諸先輩の話を聞き、自分の目と足で調べて、これからの自分のすすむべき道を決めていってください。

最後に、折角大学に入ったばかりでこれからのびのびと大学生活を楽しもうというみなさんには大変申し訳ない話ですが、私は現時点でみなさんの就職支援も担当しています。より自分の希望に合った就職先を勝ち得るためには、大学時代のキャリア形成が非常に大事になってきています。キャリアというのは単に単位の数や研究をいかに充実させたか、だけの話ではなく例えばクラブや寮生活で培った人間関係やアルバイトやボランティアの経験など様々です。人に問われたときに何か自信を持って話せる事がある、と言う事も重要なキャリアの形成です。

みなさんの四年間、あるいはそれプラスの何年間かが実り多きものであることを望みます。人の数は少ないけれど、広大なキャンパスと牛馬、野生動物など生き物の豊富な大学です。きっと自分の身の置き所を見つけるには、他にないくらい恵まれた大学ではないかと、自負しています。この大学のそういった良いところをめいっぱい活かしてください。

別科紹介



教授
佐藤 稔 稔



別科の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。青春の1ページとなる帯広畜産大学ようこそ！

別科（草地畜産専修）は、農畜産業を実践的に学ぶことにより地域社会をリードするような農業後継者の養成を創設の理念として1960年（昭和35年）4月に設置されました。本学は、畑作と畜産を主とする帯広・十勝に立地し、食関連分野の教育研究を担うという重要な使命を持っております。別科創設の当初は1学年20名の定員でスタートし、現在は30名の定員となり、今年で56年目を迎えました。これまでに、別科を修了した学生は1,100名を超え、国内外を問わず、特に北海道の農業経営者や公共団体、企業など、食関連産業の指導者や技術者として第一線で活躍しております。

別科教育は、将来農業への従事を希望する学生に対して、酪農畜産、畑作農業を中心とする畜産科学の基礎と実践的な教育を2年間で行っております。本学の別科は、短期大学ではありませんが、畜産学部（共同獣医課程および畜産科学課程）と畜産フィールド科学センターの教職員も含めて、全学をあげた教育支援体制が整備され、短期大学に勝るとも劣らない高い専門性を有した実学重視の教育が展開されています。また、本学のキャンパスは我が国の農業をリードする十勝地方の大規模農業地帯を背景としており、試験研究機関や種々の農業関連団体、企業なども立地しており、極めて恵まれた環境です。

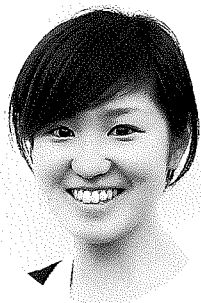
教育カリキュラムは基礎学術科目と専門教育科目で構成されており、基礎学術科目では一般教養である人文・社会科学、語学、自然科学および体育などがあります。また、専門教育科目では畜産学、解剖学、繁殖学、草地学、作物学、栄養学などの関連科目をはじめ、大規模農業に対応する農業機械学や農

業経営学などの関連科目、およびこれらの科目とリンクした総合実習科目で構成され、極めて充実した講義・実習を受けることができます。また、「家畜人工授精師（牛）」や「認定牛削蹄師」の資格も取得できます。このように多くの科目をわずか2年間で履修しなければならないので、皆さんにとって大変なことと思いますが、多くの諸先輩方はこれを達成し、現在地域農業の第一線で活躍しております。

また、1年生の「夏季農家実習」では、実際の農家に泊まり込みで3週間滞在し、農作業を体験します。2年生の「特別実習Ⅱ」では、夏季に3泊4日の日程で研修旅行を行い、北海道内の特徴的な農家や農業試験場、農業関係施設などを見学して農畜産業についての見聞を広めます。さらに、2年生の「特別研究」では、全学の教員の指導の下で、学生同士でグループを作り、自分たちで研究テーマを選定し、研究計画の立案、データの収集と結果の分析を行い、論文としてまとめて特別研究発表会での口頭発表や「草地畜産専修報告」に掲載します。この特別研究にはほぼ1年間要しますが、この期間に学生同士の交流と相互理解が深まり、社会人として生きていくために必要な素養を身につけることになります。

このように、本学の別科教育は多岐に及びますが、サークル活動やアルバイトなども学生生活のひとつです。わずか2年間の在学となりますが、農業を志す皆さんにとって有意義な学生生活になることを心から願っております。また、別科の学生は農家や農業高校出身者が多いのですが、最近は全く農業を経験していない学生も増えて来ておりますので、お互いに協力し合いながら共に良き学園生活を送れますよう心から祈念しております。

在来生所感



共同獣医学課程 2年
竹内 詩織

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

多くの人は実家を離れて一人暮らしを始めたことと思います。初めての出来事とたくさん遭遇して不安もあることでしょう。しかし、いろんなことをできるようになったからこそ、大学生活は楽しいのです！

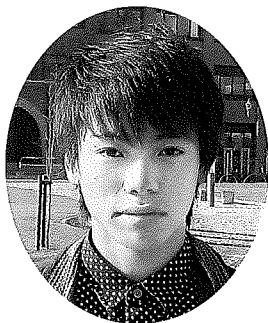
私は高校卒業後、一年間浪人し去年、本学に入学しました。はじめは書類や金銭、食事の管理、電気や水道などの手続きなどであふたしていましたが、日数が経ち、落ち着くにつれて、段々と一人の生活が楽しくなってきました。サークル活動や授業を通して友達が増え、仲間同士で出かけてみたり、自分の好きな時にやりたいことができるのです。浪人生

活では考えられなかったことです。もちろんしなければいけないことはたくさんあります。勉強をないがしろにしては本末転倒です。やらなければいけないことをやれと言ってくれる人がいない分、自己管理が大事になってきます。しかし、それさえできれば、一人暮らしの方がいいなと思うこともあると思います。

自分は何をしたくてここへ来たのか考えながら日々過ごしてくれたらいいなと思います。

一つ確実に言えることは、サークルや部活に参加することでより大学生活を楽しめると思います。大学のサークルや部活は高校とはだいぶ異なっていますが、より自分らで活動していることを実感します。私は軽音楽サークルと、サークルとは少し異なるのですが、JAVSに所属したことで様々な経験ができたなと感じています。

念願かなってこの大学へ来ることができた人も、やむなく来た人もいるとは思いますが、これからの大学生活を有意義に過ごしましょう。



畜産科学課程 2年
杉浦 大斗

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。みなさんの大学生活がようやく始まります。大学生活を内容の濃いものにできるかどうかはあなた次第です。私は1年間あっという間でしたが、内容は濃いものだったと思うので一例として紹介したいと思います。

私は帯広出身で、帯広畜産大学にはB推薦で進学することができました。推薦の人は不安もあると思いますが、大丈夫。どうにかなるさ。入学してから、最初はわからないことだらけです。もし何かあったら先輩を上手く使うことをおすすめします。私にでもいいので相談をしてください！

たくさん部活動やサークルがあり、私は野球部とアイスホッケー部、スタディーサポートサークルに所属していて、野球部とアイスホッケー部の2つはシーズンが夏と冬で違うので、両立させることができます。さらに、上手く時間を使えば、バイトをする時間も確保できるので、掛け持ちしている人もたくさんいますよ！何事もチャレンジすることです。もちろん、勉強も大事…。なので、私に関しては、野球、アイスホッケー、スタディーサポート、バイト×2、勉強、遊び、と忙しくて眠れない時もありますが、それこそ大学生。なんとか乗り越えられるものです。

大学生は社会に出るための準備期間で、この期間に経験を積まなければならないと私は考えます。そのためには、挑戦することが不可欠です。そして挑戦するにあたって、失敗がつきものです。成功へと繋げていけるように試行錯誤することが重要なのです。

ただ過ごすのではなく自分と向き合いながら大学生活を充実したいいいものにしていきましょう。



畜産科学課程 2年
福島知賀子

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。皆さんは、どのような思いで入学されましたか？私が畜大にきた理由は、農業高校で得た酪農の知識や技術をもとに、大学でさらに専門的なことを学びたいと思い、畜大にきました。大学では、一定のルールの中で履修する講義を決めたり、いろんな申請をしたりと、すべて自分でやらなければなりません。そこが高校までとは違うところであり、大学らしいところでもあります。それにより、責任感が自然と養われると思います。また、サークル活動では、今までとは違い、楽しみながらでもやるときは本気でやるということや顧問の先生から教えてもらうのでは

なく、自分から学ぶというのが大学の狙いなのでより向上心を持って活動しています。ちなみに私は、高校から続けている吹奏楽部に所属しています。吹奏楽部は団体競技なので、協調性が身につく、さらに先輩後輩関係なく、仲が良いです。部員は個性豊かな人が集まっているので、とても楽しいです。宣伝になりますが、ぜひ畜大吹奏楽部に入りませんか？先輩の中にも同級生の中にも初心者の方がたくさんいるので、心配いりません。楽器体験も行っているなのでどんどん来てください。お待ちしております。

突然ですが、皆さんは-15度の世界を体感したことがありますか？私は兵庫県出身なので最低でも0度までしか体感したことがありませんでした。しかし、帯広に来て、毎日マイナスの気温での生活を送ることで、だんだん慣れていきます。時には、-30度になるときもあります。こんな大学生活ですが、日々学び遊び楽しんでいます。皆さんも熱中できることを見つけ、たった4年・6年の大学生活を満喫してください。



別科 2年
橋本 貴浩

私たち別科は2年制で、共同獣医学課程や畜産科学課程に比べてとても短い期間の間に農業に関する様々な知識を学んでいきます。一年生の間は、農業高校出身者の人たちにとっては高校で学んできたことの復習となるでしょう。そうではない高校から来られた人たちにとっては新しい事ばかりの勉強なので少し苦戦するかもしれません。でも、先生方はそんな人たちでもわかりやすい授業をしてくれるので安心して質問などをして学びを深めていきましょう。さらに1年生の夏休みを利用した約1ヶ月間の夏季農家実習があり、そこでは自分たちが行きたい畑作農家や酪農家を選び実習することができ、農家さん

と共に生活をしてより身近で農業を体験することができます。そうして1年生が終わって2年生からは実用的でより深く農業に関わる教科科目が増えていくと思います。一つ一つの授業が繁殖師や人工授精師の免許取得につなげるために必要な知識なので重要な授業となります。

大学生は勉強も必要ですがそれ以上にバイトや部活も重要だと思います。十勝は農業が盛んなので将来自分が農業をする前に授業だけでは学ぶことのできないことを実際に体験することができます。さらにそこで知り合った農家さんや一緒に仕事をしたバイト仲間との繋がりがとても重要なものとなっていくと思います。部活は一緒に練習をする同期の仲間がかけがえのない存在となってくれます、先輩達もわからないことがあればしっかりと教えてくれるので頼りになる存在です。

最後に、大学生は今までとは違い自己責任なので誰かが何とかしてくれることはありません。自分の行動にはしっかりと考えを持ちよりよい大学生活を歩んでいきましょう。

学位記並びに 修了証書授与式が行われる



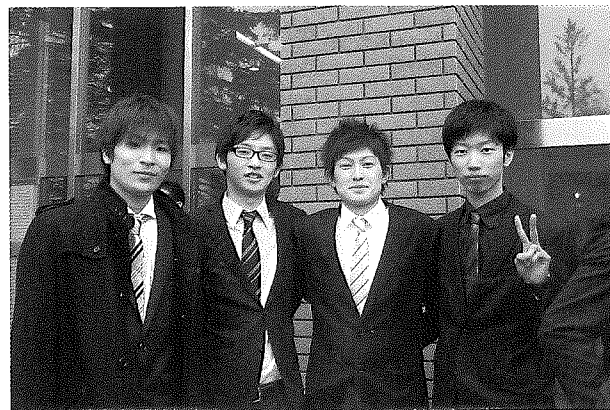
去る3月20日（金）午前10時から本学講堂において平成26年度学位記並びに修了証書授与式が行われました。

式典に先立ち恒例であるマンドリンサークルによる演奏が行われ、多数の家族および教職員が見守る中、長澤秀行学長から獣医学課程、畜産科学課程、別科、専攻の代表に学位記並びに修了証書が授与されました。引き続き学長の告辞の後、来賓の由佐壽朗 同窓会会長から祝辞があり、帯広畜産大学逍遙歌が流れる中、式が終了しました。

式が終了すると、少し緊張気味だった卒業・修了者達は、早速会場を後にしました。

外では、先輩の晴れ姿を祝おうと、花束を渡し大学生生活の思い出話やサークル活動の苦勞話に華を咲かせていました。

本年度は、学科・課程合わせて255名、別科（草地畜産専修）15名、大学院各専攻合わせて44名の合計314名が、畜大での思い出を胸に社会へ巣立っていきました。



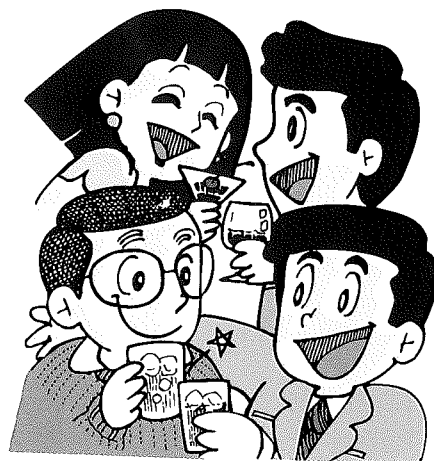
☆ 飲酒について ☆

本学では未成年者の飲酒は、いかなる場合であっても禁止しています。また、未成年者への酒類の提供、飲酒の強要も禁止しています。

コンパ等で飲酒を強要された時は、未成年であることを伝え、はっきり断ってください。拒否したにもかかわらず飲まされた。断れず仕方なく飲んでしまった。等の事実があった場合は、学務課又は学生相談室で対応しますので連絡してください。

成人に達してアルコールを口にする場合も、下記のことに留意し、楽しく飲むよう心がけてください。

- 自分の適量を守る
- 周りに煽られても一気飲みをしない
- 飲酒後は車の運転をしない



☆ 悪徳商法にご注意! ☆

(大学生は狙われています)

大学生は、社会との関連も深まり、経済活動範囲も広がりますが、社会的経験が乏しいことから様々なトラブルに巻き込まれる可能性が大きい年代です。親元から離れて自立した生活になり、学生本人があらゆる面で契約する機会が多くなります。

物品の購入、アパートの入居等、他人と契約する時は、事前に十分検討し、保護者等に相談したうえで行ってください。

万一、被害に遭った(と思われる)場合は学務課に連絡してください。相談できる機関等を紹介します。

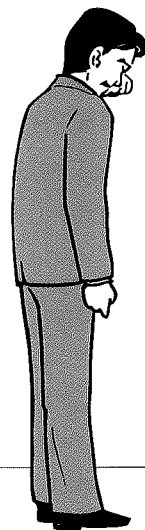
特に若者が被害に遭いやすい悪徳商法の一例は下記のとおりです。

- ワンクリック請求 (パソコンや携帯電話のアダルトサイトで高額な料金を請求する)
- 無 料 商 法 (無料であることを強調して勧誘し、商品等を契約させる)
- サクラサイト商法 (サイト業者に雇われた“サクラ”が芸能人社長などのキャラクターになりすまし、メールの有料サービスを利用させ、その度に料金を請求する)
- デート商法 (間違い電話、メール等で販売目的を隠して近づき、巧みな話術で好意を抱かせ、それに付け込んで商品等の契約を行わせ、その後行方をくらます)
- マルチ商法 (加盟者が新規加盟者を誘い、その加盟者が別の加入者を誘うという連鎖により組織を拡大し、新規加入者や配下の加盟者の支払う加盟料、商売上により自分の利益が増える仕組み。加盟者を勧誘できず、商品は売れず、損することが多い)
- キャッチセールス (繁華街等でアンケート調査と称して声を掛け、事務所等に連れて行き、不安を煽るなどして商品やサービスを契約させる)
- アポイントメント セールス (抽選に当たった、モニターに選ばれた、などと販売目的を明らかにしないで、事務所等へ呼びだし、契約しないと帰れない状況にして商品等の契約を迫る)

交通事故防止

加害者

1. 精神的苦痛
2. 刑事処分 例（懲役・禁固の実刑，罰金）
3. 行政処分 例（免許取消，免許停止）
4. 損害賠償 例（将来の生活を左右することも）
5. 大学の懲戒処分 例（退学，無期停学，停学）
6. 卒業の延期 例（国家試験の免許が得られないこともある）
7. 被害者の後遺症等に対する経済的補償



被害者

1. 精神的苦痛
2. 働き手を失い，経済的破綻等による将来の不安
3. 家庭が暗くなる
4. 家族がノイローゼ
5. 故人が，毎日夢に出てくる
6. 怒り



大学構内の交通規制等について

通学での自動車及びバイクの利用については，交通事故防止と教育・研究並びに環境の保全を目的として，一定の条件をもとに許可をしています。皆さんの通学には，徒歩，自転車，或いは公的交通機関を利用することをおすすめしています。

構内道路では，学生と思われる無断駐車が多数見受けられ，歩行者の通行を阻害する等，荷物の搬入，緊急車両の通行に支障が出ています。（駐車場の利用を希望する者は「駐車場使用許可申請書」を提出

し「駐車場許可証」の交付を受けてください）

また，マフラーの改造等による騒音で授業が一時中断される等教育・研究環境が損なわれつつあります。学外においても，本学学生による不法駐車に対する苦情が多くなっています。（特に隣接する民家等への無断駐車並びに路上への違法駐車は警察に通報が行われます）帯広畜産大学の学生として，良識ある行動を取るよう，切望します。